

5 本時の学習 (5年)

(1) 主眼 互いに意見を交流しながら、平行四辺形の面積を求める方法を考え、工夫して解決しようとすることができる。

(2) 準備物 ワークシート ヒントカード 図形、平行四辺形のモデル ホワイトボード

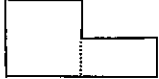
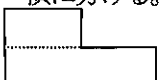
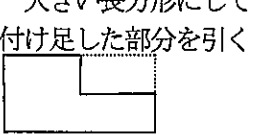
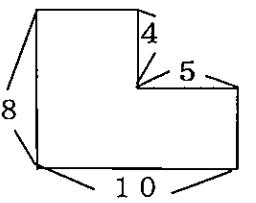
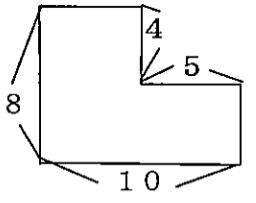


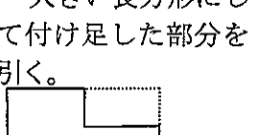
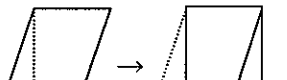
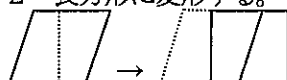

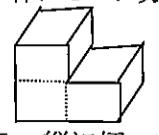
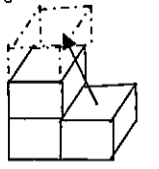
(3) 学習の展開

5 本時の学習 (6年)

(1) 主眼 互いに意見を交流しながら、複合した立体の体積を求める方法を工夫して解決しようとすることができる。

(2) 準備物 ワークシート ヒントカード 立体のモデル ホワイトボード

(3) 学習の展開

		前時の学習		直方体、立方体の体積を求積公式を使った適用問題を解いた。			
	教師の働きかけ	予想される児童の反応	学習活動・内容	学習活動・内容	予想される児童の反応	教師の働きかけ	
つかむ	<p>○リーダーを中心に時間等設定させるなど主体的に取り組めるようにする。</p> <p>○お互いの意見を比較しやすいようグループを作らせ、考えをまとめさせる。</p> <p>○考えが出にくい児童のために既習事項を想起できるようなヒントカードを提示する。</p>	<p>C1 縦に分ける。</p>  <p>C2 横に分ける。</p>  <p>C3 大きい長方形にして付け足した部分を引く</p>  <p>C4 考えが1つも思い浮かばない。</p>	<p>1 下図のような複合図形の面積をいろいろな方法で求め、ホワイトボードや画用紙を使って5、6年みんなで見え交換する。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>一人でする。</li> <li>同じ答えのグループで考えのまとめ</li> <li>グループごとに発表し、意見交換。</li> </ul>	<p>1 下図のような複合図形の面積をいろいろな方法で求め、ホワイトボードや画用紙を使って5、6年みんなで見え交換する。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>一人で思考。</li> <li>同じ答えのグループで考えのまとめ</li> <li>グループごとに発表し、意見交換。</li> </ul>	<p>C1 縦に分ける。</p>  <p>C2 横に分ける。</p>  <p>C3 大きい長方形にして付け足した部分を引く。</p>  <p>C4 考えが1つも思い浮かばない。</p>	<p>○リーダーを中心に時間等設定させるなど主体的に取り組めるようにする。</p> <p>○お互いの意見を比較しやすいようグループを作らせ、考えをまとめさせる。</p> <p>○考えが出にくい児童のために既習事項を想起できるようなヒントカードを提示する。</p>	つかむ
考える	<p>○実際に操作しやすいように、方眼に平行四辺形を書いたプリントを配布する。</p> <p>○図形の分割・移動について思い浮かばない児童のために、活動1で挙げた図形のモデルで、等積移動の例を操作して見せたり、平行四辺形のモデルを児童に操作させたりすることで、合成の仕方の見直しを持たせる。</p> <p>●ワークシート、ホワイトボードに記入した物を見る。(評価①②)</p> <p>○1つの求め方が分かった児童には他の方法も考えさせる。</p> <p>●発表を聞く。(評価③)</p> <p>○ワークシートに自分の考えを書かせる。</p>	<p>C1 長方形に変形する</p>  <p>C2 長方形に変形する。</p>  <p>C3 大きい長方形にして付け足した部分×2=小さい長方形を引く。</p>  <p>C4 変形せず方眼の数を数える。</p> <p>C5 考えが1つも思い浮かばない。</p> <p>C 長方形の面積の求め方を基にして考えると平行四辺形の面積を求めることができる。</p>	<p>2 本時の課題を知り、見直しをもって平行四辺形の面積を求め、意見交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートに線を入れて等積移動</li> <li>画用紙のモデルを具体的に動かして等積移動。</li> <li>方眼の数。</li> <li>いろいろな方法。</li> <li>考えをまとめてホワイトボードに記入。</li> <li>一人ずつ発表して意見交換。</li> </ul> <p>3 本時のまとめをする 気づきの発表</p>	<p>2 本時の課題を知り、見直しをもって複合した立体の体積を求め、意見交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2人組で話し合い。</li> <li>ワークシートに線を入れて直方体に分割もしくは移動。</li> <li>立体のモデルを具体的に操作。</li> <li>いろいろな方法を思考。</li> <li>2人組で考えをまとめてホワイトボードに記入。</li> <li>チームごとに発表し、意見交換。</li> </ul> <p>3 練習問題をする ・P 52 チューリップ5の問題を2人組で話しながら、解く。</p>	<p>C1 1と同じく縦に分ける。</p> <p>C2 1と同じく横に分ける。</p> <p>C3 1と同じく大きい直方体にして付け足した直方体を引く。</p> <p>C4 同じ大きさの直方体に3つに分ける。</p>  <p>C5 縦に切って移動する。</p> 	<p>○視覚的に理解できるように、立体のモデルを用意し操作させることで、直方体に変形できることに気づかせる。</p> <p>○考えが出にくい児童のために、活動1を想起させ面積を求めた時と同じようにすればできることを助言する。</p> <p>●ワークシート、ホワイトボードに記入した物を見る。(評価①②)</p> <p>○1つの求め方が分かった児童には他の方法も考えさせる。</p> <p>●発表を聞く。(評価③)</p> <p>○2人組で互いに話し合っして学習するよう促す。</p>	考える